

議会だより

臨時会

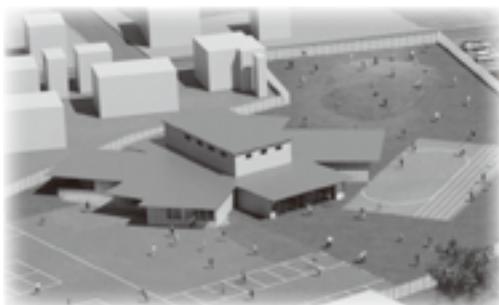
中央要望

令和元年第4回臨時会は8

月27日に招集され、提出された案件を審議し、閉会いたしました。

原案可決

○（仮称）やわら保育園地中熱設備工事請負契約の締結について



「北空知議会議長連絡協議会
中央要望」 参加報告

参加議員 松永・小坂

八月、北空知一市四町、市町各二名に事務局を加えた十二名で要望活動を行った。本町からは松永、小坂が参加した。

要望事項は、農業政策全般、医師の偏在と地域医療の充実、JR路線廃止関連対策を重点要望として道内選出、衆参国會議員、農林水産省、厚生労働省、国土交通省に対し、意見交換とともに要望書を渡し、要請活動を行った。

ここ数年、要望事項に大きく変わりはないが、今後も継続的活動の必要性を強く感じた。

また、移動前後日には横浜市役所、台東区役所を訪問し、研修を行った。

今、特に予算・決算を含む定例会は私にとっては大変嫌な時期だ。

住みよい安全な町を創るために、予算を執行した結果がどのような成果を上げたかを審議することが、議員活動であり、町民の期待に沿わなければ議員としては失格だ。町民の意思に基づいてその事務を行う必要があると思う。

町理事者は多くの事業と予算計画を抱えているが、町の事業計画が町民の意思に基づいて行われているかどうか、それらを議員として判断するのである。

事業に批判と指摘を行うので理事者には嫌がられると思う。しかし、収支のバランスが堅実でなければ福

祉の向上や児童の保育・教育など町のために理想を掲げていてもその実現は難しい。そのような予算計画でなければ、財政自体がダメになり活発な行政運営ができず、先進的な町にならないのではないだろうか。

（松永毅）

